



審判副委員長



戦評用紙

種別 **バレーボール（聴覚）** 会場 **大野市エキサイト広場総合体育施設体育館**

平成 **30** 年 **10** 月 **14** 日 日曜日 第 **2** 日目

B コート 第 **8** 試合

1回戦(第 試合) 準決勝(第 試合) 3位決定戦 決勝戦 交流戦(第 試合)

◎試合結果

(該当する種別にレ印)

勝利チーム	25	—	16	}	0	広島市	都道府県、指定都市名
東京都	25	—	20				
都道府県、指定都市名		—					

【審判員】

主 審： 西出 茂隆 副 審： 田畑 亮祐

記録員： 齊藤 志穂 A・S： 宗信 昭子 A・S： 土田 祐美子

【戦 評】

記載者： 廣瀬 智之

広島市と東京都の3位決定戦。高いブロックと下田選手を中心とした攻守が特徴の広島市と安定した守備から多彩な攻撃を行う東京都の対決となった。

第1セット、序盤、広島市は久保高選手の連続サーブポイントから流れを掴み、リードを奪う。中盤、東京都は林選手のサーブ、千葉選手のスパイクで反撃し逆転に成功する。その後も東京都は、セッターの佐藤選手が千葉、林選手を中心とした多彩な攻撃を組み立て広島市に連続得点を与えず、このセットを取る。

第2セット、第1セットの勢いそのままに、東京都が序盤からリードを奪う。追いかける広島市は、岩崎選手のサーブポイント、下田、久保高選手を中心とした攻撃で反撃を試みるが、東京都も多彩な攻撃で点差を詰めさせない。最後は、東京都林選手のスパイクで粘る広島市を振り切り、東京都が3位決定戦に勝利した。